

理科部門



総評

今年は、時間をかけてたくさんの実験をした力作が多く、あらためて子どもたちの持つ探究心に感心させられました。テーマも、身近な生きものの生態から環境問題にいたるまで幅広く、大人が、つい見過ごしている素朴な疑問に対しても、一生懸命答えを導き出している作品が数多くありました。一方で、テーマが大きすぎて、実験量は多いのですが答えがまとまっていない作品も目立ちました。普段の生活で「おや?」と思ったことについて実験・観察を続けていくことが、良い作品を作るポイントです。



文部科学大臣奨励賞

汚染土壌の植物への影響 PART2

東京都 筑波大学附属小学校 5年

仁熊 健太

自分の身近に起こった環境問題から「土壌汚染」という言葉をはじめて聞き、そこから汚染土壌が植物にどのような影響を与えるのか研究をはじめた健太さん。二年間の努力が伝わる、素晴らしい作品に仕上がっていました。続けて根気強く実験・観察をすること、単に実験結果をまとめるだけでなく、そこから土壌汚染のわかりやすい浄化方法を考えたその姿勢が、大変素晴らしいと思います。問題解決のためにこつこつ取り組む、この姿勢をこれからも持ち続けてください。



日々の地道な研究が実を結んだ作品です。



子どもの文化・教育研究所 理事長賞

らんちゅうの研究①色変わりについて

岐阜県 柳津町立柳津小学校 3年

杉江 美咲

美咲さんの「らんちゅう」に対する愛情がとて伝わってくる作品でした。お父さんのらんちゅうの世話を手伝う中で、疑問に思ったことについていねいに研究しています。小学三年生でありながら、実験方法やデータ収集が非常にしかりしている大人顔負けです。自分の興味や生活環境に根付いた日常的な題材で、無理なく楽しく研究している様子がかがれまます。これからもなる研究を期待します。



わかりやすくまとめています。説明もいねいに書いていますね。

らんちゅうの子供の一年



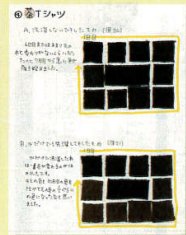
全国中学校理科教育研究会 会長賞

Tシャツの色あせ方

神奈川県 茅ヶ崎市教育研究所 中学2年

福井 裕子

日常生活に根付いた、とてもユニークな作品でした。細かい実験と結果がとていねいにまとまっています。服の色落ちに気づいたことからここまでの研究に発展させたところが素晴らしいです。この「発想力」をこれからも育ててください。



実験で洗濯した、たくさんの布を、ていねいに並べて比較しています。



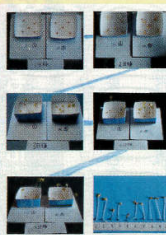
日本初等理科教育研究会 理事長賞

植物にやさしい環境をめざして

岐阜県 可児市立今渡南小学校 6年

杉本 義宜

実験方法がいていなくてわかりやすく、作品も読みやすくまとめられています。しかもほとんどの実験道具が手作りで、牛乳パックやお菓子の缶をリサイクルして利用しているところも感心しました。この創意工夫の心を持ち続けてください。



手作りの実験道具でここまで研究したのは素晴らしいです。



全国小学校理科研究協議会 会長賞

アルカリ性と酸性

岐阜県 柳津町立柳津小学校 6年

奥村 達也

実験で使われた標本数が非常に多く、達也さんの努力がよく伝わってきました。グループごとの分類や評価などもしっかりとできており、実験の過程がとてきれいに記録されています。発想する楽しさを、これからも育てていってください。



身のまわりの、さまざまなもので実験しています。とても楽しそうですね。



中央出版株式会社 社長賞

メダカを観察(6年目)〜6年間のまとめ〜

神奈川県 茅ヶ崎市教育研究所 小学6年

末田 有加

ひとつのことに対して粘り強く、追っ心を持って取り組んでいる姿が目に見え、作品でした。文章だけでなく、イラスト・写真を活用しており、六年間のメダカへの思いがぎゅぎゅつまった作品です。今後とも素晴らしい研究を期待します。



有加さんの、メダカに対する愛情が伝わってきます。